



KYL21
DIGNO S

取扱説明書

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

基本操作

電話

ツール・アプリケーション

ファイル管理

機能設定

付録／索引

This mobile phone will be only sold in JAPAN.

4G LTE

ごあいさつ

このたびは、「DIGNO S」(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『設定ガイド』／『取扱説明書』(本書)

主な機能の主な操作のみ説明しています。

さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

<http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>

・本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■『取扱説明書』アプリケーション

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書』アプリケーションをご利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホームスクリーン→**[■]**→**[■]**→**[■]**→『取扱説明書 DIGNO S』

・初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

<http://cs.kddi.com/support/komatta/kosho/index.html>

本製品をご利用いただくにあたって

- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE/CDMA/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話機能を備えております。)

- ・本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ・海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

■ こんな場所では、使用禁止！

- ・自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

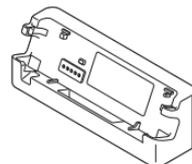


電池パック
(KYL21UAA)

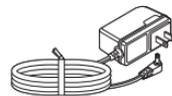


microSDメモリーカード
(試供品)

お買い上げ時には、あらかじめ本体に取り付けられています。



急速充電対応卓上ホルダ
(KYL21PUA)



卓上ホルダ専用
ACアダプタ
(KYL21PQA)

- 取扱説明書(本書)
- 設定ガイド
- 本体保証書
- 急速充電対応卓上ホルダ保証書
- 卓上ホルダ専用ACアダプタ保証書
- ご使用上の注意

以下のものは同梱されていません。

・microUSBケーブル ・イヤホン

目次

ごあいさつ	ii
操作説明について	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii
同梱品一覧	1

目次

目次	2
本書の表記方法について	4
免責事項について	5
安全上のご注意(必ずお守りください)	5
取り扱い上のお願い	12
ご利用いただく各種暗証番号について	16
PINコードについて	16
防水／防塵性能に関するご注意	18
Bluetooth [®] ／無線LAN(Wi-Fi [®])機能をご利用の場合のお願い	22
Bluetooth [®] ／無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	22
2.4GHz帯ご使用上の注意	22
5GHz帯ご使用上の注意	23
パケット通信料についてのご注意	23
Google Play／au Market／アプリケーションについて	23

ご利用の準備

各部の名称と機能	24
----------	----

スマートソニックレシーバーについて	26
電池パックを取り付ける／取り外す	26
電池パックを取り付ける	26
電池パックを取り外す	27
au Micro IC Card (LTE)について	28
au Micro IC Card (LTE)を取り付ける	28
au Micro IC Card (LTE)を取り外す	29
充電する	30
電源を入れる／切る	33
電源を入れる	33
電源を切る	33
スリープモードについて	33
au IDの設定をする	34
Googleアカウントをセットアップする	34

基本操作

基本操作	35
タッチパネルの使いかた	35
ナビゲーションバーの使いかた	36
縦／横画面表示を切り替える	36
ホームスクリーンを利用する	36
ホームスクリーンにウィジェット／ショートカット／フォルダを追加する	37
便利ツール／My Selectionを利用する	38
アプリ一覧を利用する	38
アプリ一覧のメニューを利用する	39
アプリ一覧のアイコンを移動する	40
クイック起動エリアを利用する	40
シンプルメニューを利用する	40
本製品の状態を知る	41
アイコンの見かた	41

お知らせ／ステータスパネルについて	42
利用できるメニューを表示する	43
文字入力	44
文字を入力する	44
キーボードを切り替える	44
テンキー／フルキーで入力する	44
手書きで入力する	46
文字入力の便利な機能を利用する	48
絵文字／記号／顔文字を入力する	48
文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける	48
マッシュルーム拡張機能を利用する	49
iWnn IMEの設定を行う	49
ユーザー辞書に登録する	50

電話

電話	51
電話をかける	51
履歴を利用して電話をかける	52
au電話から海外へかける (au国際電話サービス)	52
電話を受ける	53

ツール・アプリケーション

省電力ナビを利用する	55
起動中のアプリケーションを管理する	55
au災害対策アプリを利用する	56
災害用伝言板を利用する	56
緊急速報メールを利用する	56
災害用音声お届けサービスを利用する	57

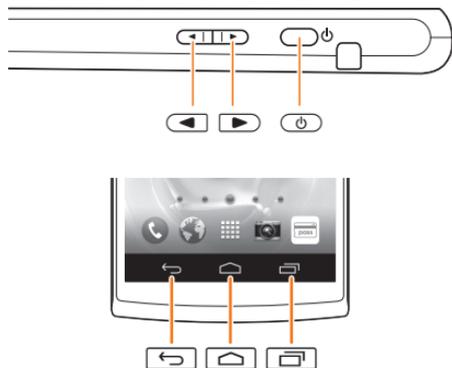
ファイル管理	58
microSDメモ리카ードを利用する.....	58
microSDメモ리카ードを取り付ける／ 取り外す.....	58
microSDメモ리카ードを取り付ける.....	58
microSDメモ리카ードを取り外す.....	59
機能設定	60
機能設定.....	60
設定メニューを表示する.....	60
機内モードを設定する.....	61
マナーモードを設定する.....	61
付録／索引	62
付録.....	62
周辺機器のご紹介.....	62
故障とお考えになる前に.....	63
イヤホンを使用する.....	64
ソフトウェアやOSを更新する.....	64
ソフトウェアやOSをダウンロードして 更新する.....	65
パソコンに接続して更新する.....	65
アフターサービスについて.....	65
利用できるデータの種類.....	67
主な仕様.....	67
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	69
索引.....	70
知的財産権について.....	71

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書	73
OpenSSL License.....	74
FCC Notice.....	74
European RF Exposure Information	75
Declaration of Conformity for KYL21	75

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
 タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.35)。

表記例	意味
ホームスクリーン→[電話]→[1][4][1]→[発信]	ホームスクリーン下部の「電話」をタップします。続けて「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
スリープモード中に[電源]	スリープモード中に[電源]を押します。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。
 また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」、「microSDXC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

- ◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：京セラ株式会社

お知らせ

- ・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

 危険	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「人が傷害 ^(※2) を負うことが想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる重大損害を指します。

図記号の説明

 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	 必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。



分解してはいけないことを示す記号です。



電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通



危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



必ず指定の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。



高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。



ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでNFC/おサイフケータイ®の決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(NFC/おサイフケータイ®をロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。



接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないでください。また、接続端子やイヤホンマイク端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。



金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。



お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、イヤホンマイク端子、電池フタなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。



電池フタを取り外す際、必要以上に力を入れしないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。



自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。



乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。パイプレタ設定中には特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
-  使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。
-  外部から電源が供給されている状態の本体、指定の充電用機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
-  本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。
-  コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
-  電池フタを外したまま使用しないでください。
-  腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
-  本体から電池フタを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
-  使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。



イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。



充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■ 本体について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。



航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。



高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例: 心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、本製品の電源をお切りください。
 - ・コピールなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。



通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、TV(ワンセグ)を視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。



赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。



撮影ライト/簡易ライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないでください。また、撮影ライト/簡易ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。



自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて撮影ライト/簡易ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。



ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。



本製品のディスプレイ部には強化ガラスを使用していますが、万一、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部だけがをすることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース (ディスプレイ側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装(ホワイト・ピンク) ウレタン系熱硬化塗装(ブラック)
外装ケース(側面)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
ディスプレイ	化学強化ガラス	防汚処理
電池フタ	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装(ホワイト・ピンク) ウレタン系熱硬化塗装(ブラック)
外部接続端子カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
○キー	アルミニウム	アルマイト処理
◀▶キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ、 赤外線ポート部	PMMA樹脂	ハードコート処理
モバイルライト部	PC樹脂	—
アンテナ先端	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装(ホワイト・ピンク) ウレタン系熱硬化塗装(ブラック)
アンテナシャフト	SUS	—

使用場所	使用材料	表面処理
充電端子	PPS樹脂(SUS周囲樹脂) SUS	— 金メッキ処理(下地Niメッキ)
イヤホンマイク端子	PA樹脂	—

 キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

 イヤホンマイク端子、microSDメモ리카ードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

 イヤホン(市販品)やストラップなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

 通常は外部接続端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

 TV(ワンセグ)視聴時以外ではTVアンテナを収納してください。TVアンテナを引き出したまま通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

 通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

■ 電池パックについて



Li-ion 00

(本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。)
電池パックをお買い上げ時には、十分充電されていません。
充電してからお使いください。

危険

必ず下記の危険事項をお読みになってから
ご使用ください。

 電池パックのプラス(+)とマイナス(-)をショートさせないでください。

 電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。

 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子、イヤホンマイク端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

 落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

 電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

 液漏れて皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

 ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

■ 充電用機器について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- ・急速充電対応卓上ホルダ(KYL21PUA) : DC5.0V
- ・卓上ホルダ専用ACアダプタ(KYL21PQA) : AC100V~240V
- ・上記以外の海外で充電可能なACアダプタ(別売) : AC100V~240V
- ・共通DCアダプタ03(別売) : DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



共通DCアダプタ03(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V、1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ03(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)



指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



接続端子、イヤホンマイク端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。



お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。



車載機器などは、運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



長時間使用しない場合は指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。



水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にパイプレタ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。



指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。



共通DCアダプタ03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。



本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが出る場合があります。

急速充電対応卓上ホルダ(KYL21PUA)、卓上ホルダ専用ACアダプタ(KYL21PQA)で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■ 急速充電対応卓上ホルダ(KYL21PUA)

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	ABS樹脂	—
レバー、ノブ	POM樹脂	—
充電端子	真鍮	金メッキ処理(下地Niメッキ)

■ 卓上ホルダ専用ACアダプタ(KYL21PQA)

使用場所	使用材料(金属部)	使用材料(樹脂部)
外装ケース	銅、亜鉛、ニッケル	PC樹脂
コード	—	TPE
コネクタ	鉄、銅、亜鉛、ニッケル、金	PBT

■ au Micro IC Card (LTE)について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



au Micro IC Card (LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。



au Micro IC Card (LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。

指定品については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。



au Micro IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を傷つけないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願ひ

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、電池パック、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座つたりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくとも保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、電池フタや外部接続端子カバーをしっかりと取り付けた状態でご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を侵入させたり、電池パックや充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままの電池フタの取り付け/取り外し、外部接続端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れの侵入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- 充電用機器
- 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
- 本製品本体
- 電池パック・au Micro IC Card (LTE)(本製品本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子、イヤホンマイク端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになつて近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書詳細版」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

- 電池パックは電源を切つてから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

- 本体には、シールなどを貼り付けしないでください。音が出なくなる場合や相手に音声が届かなくなることがあります。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。

タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。

以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- ・ 手袋をしたままでの操作
- ・ 爪の先での操作
- ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
- ・ 保護シートやシールなどを貼つての操作
- ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- ・ 濡れた指または汗で湿つた指での操作
- ・ 水中での操作

- 本製品はアンテナ部に印刷タイプのアンテナを用いています。爪や鋭利な物で引っかくとパターンは切断されて性能が出せなくなります。

- FeliCaアンテナを剥がしてしまったりと接点部も剥離して使用できなくなります。FeliCaアンテナを剥がさないでください。また、爪や鋭利な物で引っかくとパターンは切断されて性能が出せなくなりますので、やめてください。
- 電池パックを外したところに貼ってあるIMEIの印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、剥がさないでください。
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技術マーク」が本製品本体の銘板シールに表示されています。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用する、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- イヤホンマイク端子は防水用イヤホンマイク端子を使用していますが水がたまった状態でプラグを挿入されると使用できない場合があります。イヤホンマイク端子に水が残らないように、振って水を出し、乾燥させてから使用してください。
- ポケットやカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタやプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のごみと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- 本製品のmicroSDメモリーカードスロットには、microSDメモリーカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリーカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れしないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリーカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 通話中、送話口(マイク)を指などで覆わないようご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。

- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などだけが原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池フタを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器の電源コードを電源プラグ・急速充電対応卓上ホルダ(KYL21PUA)に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 卓上ホルダ専用ACアダプタ(KYL21PQA)はAC100VからAC240Vまで対応しています。ACアダプタのプラグ形状はAC100V用(国内仕様)です。海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換アダプタが必要です。なお、海外旅行用変圧器を使用した充電は行わないでください。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPIPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れられないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Micro IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Micro IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご利用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)ををするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽／動画／TV(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびTV(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
※控え作成の手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDメモリーカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● 画面ロックの設定

使用例	画面ロックの設定／解除をする場合
初期値	タッチ

● PINコード

使用例	第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● ロックNo. (「NFC／おサイフケータイロック」)

使用例	「NFC／おサイフケータイロック」を利用する場合
初期値	1234

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は入力が必要な設定に変更できます。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

<この部分をコピーしてご使用ください>

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID	画面ロック:PIN
<input type="text" value="@gmail.com"/>	<input type="text"/>
Googleアカウントパスワード	画面ロック:パスワード
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントID	画面ロック:パターン
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
FacebookアカウントID	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Facebookアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は外部接続端子カバー、電池フタが完全に装着された状態でIPX5^{*1}相当、IPX7^{*2}相当の防水性能およびIP5X^{*3}相当の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

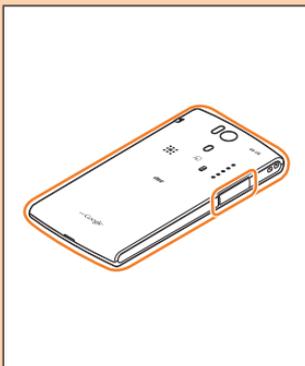
※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

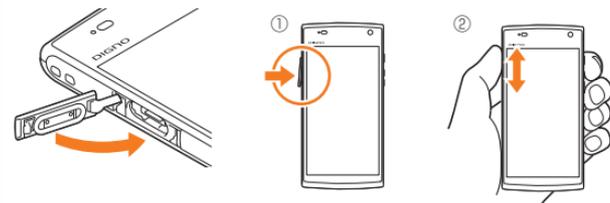
ご使用にあたっての重要事項

- 外部接続端子カバーをしっかり閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。
 - 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
 - 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
 - 手や本体が濡れている状態での外部接続端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。また、イヤホンマイク端子に水が入った状態で、イヤホン(市販品)を差し込まないでください。



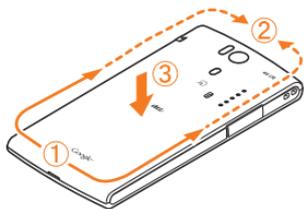
外部接続端子カバーの閉じかた

カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。
②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



電池フタの取り付けかた

電池フタを本体に合わせて装着してから、フタ全体に浮きがないように注意しながら①から②の方向へ矢印に沿ってなぞり、中央部③をしっかり和押し付けてください。



- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けしないでください。
- 海水、プール、温泉の中に浸けしないでください。
- 水以外の液体(アルコールなど)に浸けしないでください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。



石けん・洗剤・入浴剤



海水



プール



温泉



砂・泥

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特に電池フタおよびキー部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やカバンの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口(マイク)に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

■利用シーン別注意事項

<雨の中>

雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- ・ 雨とは、「やや強い雨」の場合(1時間の雨量が20mm未満まで)を指します。
- ・ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- ・ 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

<シャワー>

シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- ・ 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

<洗う>

やや弱め的水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。

- ・ 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・ 洗うときは電池フタをしっかり閉じた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ・ 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- ・ 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

<お風呂>

お風呂で使用できます。

- ・ 濡れた手で通話できますが、湯船には浸けしないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- ・ 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けしないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- ・ 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ・ ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- ・ TV(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- ・ 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ 急速充電対応卓上ホルダ(KYL21PUA)、卓上ホルダ専用ACアダプタ(KYL21PQA)をお風呂場へ持ち込まないでください。

<プールサイド>

- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
 - プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。
- ※やや弱めの流水(6リットル/分以下)

<キッチン>

キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コントロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- TV(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

■ 共通注意事項**外部接続端子カバー、電池フタについて**

外部接続端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

外部接続端子カバーを開閉したり、電池フタを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

外部接続端子カバー、電池フタに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

水以外が付着した場合

万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。

やや弱めの水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。

汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、外部接続端子カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れた後は

水濡れ後は水抜きをし、電池フタを外さず、本体、電池フタとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。

寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)

ゴムパッキンについて

外部接続端子カバー周囲のゴムパッキン、電池フタのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、剥がしたりしないでください。

外部接続端子カバー、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。

外部接続端子カバー、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。

防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

充電について

本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

防水性能について

耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル/分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

本製品は水に浮きません。

耐熱性について

熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

衝撃について

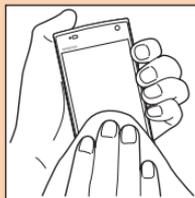
本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、送話口（マイク）、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

■水に濡れたときの吸水について

本製品を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やカバンなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

下記手順で吸水を行ってください。

1 本体表面の水分を繊維くずのない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



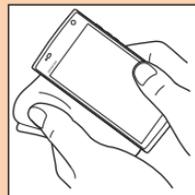
2 振りがたについて

- 1 本体をしっかりと持ち、水が出なくなるまで本体を矢印方向に振ります。
※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
※ 本体が飛び出さないように、しっかりと持ち吸水を行ってください。



- 2 出てきた水分を拭き取ります。
※ 送話口（マイク）、スピーカー部、イヤホンマイク端子部は特に水が抜けにくいいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。
- 3 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

3 繊維くずのない乾いた清潔な布などに本体を軽く押し当て、送話口・スピーカー・外部接続端子部・イヤホンマイク端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



4 本体から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本体に水分が残っている場合があります。濡れて困るものそばには置かないでください。

また、衣服やカバンなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく吸水をして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、急速充電対応卓上ホルダ（KYL21PUA）に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの浸水を防ぐため、急速充電対応卓上ホルダ（KYL21PUA）、卓上ホルダ専用ACアダプタ（KYL21PQA）を使用して充電することをおすすめします。
- 濡れた手で指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。